

公益財団法人日本海事センター

第35回理事会議事録

- 1 開催場所 海事センタービル「4階会議室」
- 2 開催日時 平成30年5月23日（水）11時30分～12時00分
- 3 理事現在数及び定足数
現在数 12名、定足数7名
- 4 出席理事 9名
（本人出席）小幡政人、遠藤誠之、天谷直昭、門野英二、葛西弘樹、高橋静夫、寺門雅史、徳留健二、西本哲明
（欠席）石川尚、落合誠一、高橋栄一
（出席監事）園田裕一、竹井義晴、鶴野泰孝
（議案説明及び報告）天谷直昭常務理事、園田裕一監事
- 5 議案 第1号議案「平成29年度事業報告及び附属明細書の承認」について
第2号議案「平成29年度計算書類（貸借対照表及び正味財産増減計算書）及び附属明細書並びに財産目録の承認」について
第3号議案「定時評議員会の日時及び場所並びに目的である事項等」について
報告事項 ①第21回評議員会の決議内容について
②第34回理事会以降の業務執行状況について
- 6 会議の概要
 - (1) 定足数の確認
冒頭で国安総務部長から定足数の充足を確認した。
 - (2) 議案の審議状況及び議決結果
定款に基づき、小幡会長が議長となり議案の審議に入った。
また、議長は、定款第47条第2項の規定に基づき、議事録署名人は代表理事及び監事になる旨を告げた。
(決議事項)
第1号議案「平成29年度事業報告及び附属明細書の承認」について
第2号議案「平成29年度計算書類（貸借対照表及び正味財産増減計算書）及び附属明細書並びに財産目録の承認」について
議長の求めに応じ、天谷常務理事から、第1号議案、第2号議案の説明が連続してあった。また、園田監事から監事監査の結果報告があった。

(徳留理事)

事業報告の、「船舶活用マニュアル策定ガイドライン改定に向けた調査」とはどのような調査か。

(天谷常務理事)

国土交通省からの委託調査であり、東日本震災後、災害時における船舶の活用方法などを調査したもので、例えばフェリーのホテルや診療所への活用等などを調査した。

審議の結果、原案どおり出席理事全員一致で可決した。

第3号議案「定時評議員会の日時及び場所並びに目的である事項等」について議長の求めに応じ、天谷常務理事から、定時評議員会を下記要領により招集するため、定款に基づき本理事会にて決議したい旨の議案説明があった。

日時 平成30年6月7日(木)11時30分開催

場所 海事センタービル4階会議室

目的である事項

- ・平成29年度事業報告及び附属明細書の報告
- ・平成29年度計算書類（貸借対照表及び正味財産増減計算書）及び附属明細書並びに財産目録の承認
- ・役員及び評議員の選任

審議の結果、原案どおり出席理事全員一致で可決した。

(報告事項)

(1) 第21回評議員会の決議内容について

天谷常務理事から、平成30年3月7日の第21回評議員会において、平成30年度事業計画書及び収支予算書等が承認された旨報告があり、了承された。

(2) 業務執行状況について

天谷常務理事から、第34回理事会以降(30.3~30.5)の調査研究・政策提言事業(公益目的事業1)、海事関係図書館の管理、運営事業(公益目的事業2)、海事関係公益活動支援事業(公益目的事業3)、海事センタービルの管理、運営事業(収益事業1)及び融資事業(収益事業2)に係る業務執行状況を報告した。

以上をもって議案の審議等を終了したので、12時、議長は閉会を宣し、解散した。

以上、この議事録が正確であることを証するため、出席した代表理事及び監事は記名押印する。

平成30年5月23日

代表理事 小幡 政人

監 事 園田 裕一

監 事 竹井 義晴

監 事 鶴野 泰孝